

岐阜工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	建築設計製図Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0104		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	演習		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	建築学科		対象学年		5		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	特に教科書は指定しないが、積極的に建築およびデザイン関係の書籍・雑誌に目を通し、知識を蓄えること						
担当教員	今田 太一郎						
到達目標							
建築設計製図の集大成として、教員から示されるテーマを手がかりに学生自ら具体的に課題を設定し、設計を進める。 毎回の授業時にはシラバスに従って、計画案を作成して行くこと。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
①説得力のある設計テーマが設定できる	説得力のある設計テーマが設定できる（8割以上）		説得力のある設計テーマが設定できる		説得力のある設計テーマが設定できない		
②企画を十分練ることができる	企画を十分練ることができる		企画を十分練ることができる		企画を十分練ることができない		
③企画を具体化する魅力的な建築などがデザインできる	企画を具体化する魅力的な建築などがデザインできる		企画を具体化する魅力的な建築などがデザインできる		企画を十分練ることができない		
④計画内容に即した適切な表現ができる	計画内容に即した適切な表現ができる		計画内容に即した適切な表現ができる		計画内容に即した適切な表現ができない		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	・自ら課題を発見して建築の企画・作成能力をつける。 ・企画を空間として具体化する能力を磨く。 ・CAD・CGを駆使して、デザインを行う能力を磨く。 ・計画を相手に的確に伝える能力を高める。						
授業の進め方・方法	・教員が提示するテーマに従って、コンセプト、企画、具体的な敷地設定などを行い、各自が計画を進めていく。 ・計画の各段階で、個々に担当教員の指導を受けながら、計画内容を煮詰めていく。 学習・教育目標：（D-1）17%（E）83% 英語導入計画：Technical terms						
注意点	各回の授業時にはシラバスに従って、計画案を作成して行くこと。 設計製図の集大成として、自ら計画を立て、主体的に進めていくこと。 設計のために必要な最大限の資料や情報を自ら検索し、整理することを勧める。 計画を考える際には、手を動かし文字や形にしながら考えを進めることが重要である。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	概論・課題の提示		授業目標・課題の理解		
		2週	エスキース1（企画・コンセプトの検討1）		授業前（1時間）：設計企画の立案1：企画を立案 授業後（3時間）：立案した企画の修正		
		3週	エスキース1（企画・コンセプトの検討2）		授業前（1時間）：設計企画の立案2：企画の詳細な検討 授業後（3時間）：設計企画の見直し		
		4週	エスキース3（ダイアグラム・基本プラン作成）		授業前（1時間）：平面図の設計：ダイアグラム・基本プランの作成 授業後（3時間）：平面図の設計：ダイアグラム・基本プランの見直し		
		5週	エスキース4（平面図もしくは3DCG）		授業前（1時間）：設計計画：平面図もしくはCGで設計案を作成 授業後（3時間）：設計計画：平面計画の見直し		
		6週	中間発表1（ポスターセッション方式）（ALLレベル：C）		授業前（1時間）：設計に関する多角的な検討 授業後（3時間）：計画案の見直し、修正		
		7週	エスキース5（立面断面図1）		授業前（1時間）：立面図・断面図の検討：計画案の検討 授業後（3時間）：立面図・断面図の検討：計画案の見直し		
		8週	エスキース6（平面図2）		授業前（1時間）：構造を踏まえた平面図の詳細な検討 授業後（3時間）：平面図の詳細な見直し、修正		
	2ndQ	9週	エスキース7（平立断面図）		授業前（1時間）：立面断面図の設計2：構造、デザインする場面の検討 授業後（3時間）：立面図・断面図の修正		
		10週	エスキース8（全体計画の整合性の確認）		授業前（1時間）：コンセプトから空間に至る全体計画の整理 授業後（3時間）：全体計画の見直し、修正		
		11週	エスキース9（プレゼンテーション1）		授業前（1時間）：計画全体の整合性、情報構成について作成 授業後（3時間）：プレゼンテーションについて再検討		
		12週	エスキース10（プレゼンテーション2）		授業前（1時間）：情報構成について最終検討、再作成 授業後（3時間）：プレゼンテーションについて再検討		

		13週	エスキース11（プレゼンテーション3）	授業前（1時間）；プレゼンテーションの情報構成について作成 授業後（3時間）：プレゼンテーションの情報構成の見直し、修正
		14週	エスキース12（プレゼンテーション4）	授業前（1時間）；プレゼンテーションのための画像作成 授業後（3時間）：CGの再検討
		15週	講評会（ALレベル：B）	授業前（1時間）；作品提出。多様な視点の理解。自己評価
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100	
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	
専門的能力	0	0	0	0	100	0	100	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	